

肌バリア関連遺伝子の発現解析プラン

■ 肌バリア関連9遺伝子に特化したプランで、NGSよりも安価に測定

■ NGS(次世代シーケンサー)プラン

約10,000種の
遺伝子発現の網羅解析

■ qPCRプラン

NEW

バリア関連遺伝子に特化
した解析

解析対象
遺伝子

FLG CASP14 SPTLC3 IVL CDSN
CLDN4 ELOVL1 FAR2 DGAT2

■ 従来の肌バリア測定方法との比較

測定方法	Tewameter	Vapometer	皮膚生検	皮脂RNA バリア遺伝子
侵襲性	非侵襲	非侵襲	高侵襲	非侵襲
環境	恒温/恒湿 /事前順化	恒温/恒湿 /事前順化	医師採取	環境指定不要 採取:洗顔前
時間	数分/人	数十秒/人	数十分/人	数分/人
アウトプット	経皮水分蒸散量	経皮水分蒸散量	RNA/ タンパク質発現解析 組織解析 等	バリア9遺伝子 発現解析

■ 利用場面

1. バリア機能の分子機序を可視化・定量化
2. 経皮水分蒸散量と皮脂RNA二軸評価で深い洞察に
3. 経皮水分蒸散量が測れない／不安定な条件で補完的活用、当たり付けに